



第4会場●4F 大研修室

■司 会／今井 博志 愛媛のおやじ井戸端会議 副会長
河野 都 元北九州市市民スポーツ局生涯学習総合センター 社会教育主事

分科会の進め方

10:45~10:50

1 太鼓を仲立ちに人づくり!まちづくり!

10:50~11:20

田中 繁幸(愛媛県宇和島市津島町) 宇和島市社会教育委員・津島太鼓集団「雅」初代会長

3つの太鼓集団が、相互に支援し合い支え合って進めている地域文化の後継者育成活動である。津島太鼓集団「雅」(高校生から大人まで)を中心に、「泉風太鼓」(中学生)・「雅キッズ」(保幼から中学生)の3つの太鼓集団が織りなす活動が、人を育て地域のネットワークを作っている。

参加している子どもたちは、集中力、達成感、自己肯定感、感謝、後始末の大切さを学んでいる。社会に出たときに役立てられ、人格形成にもつながることを願い指導している。

2 みんなが安心して暮らせる支え合いのまちづくり ～演劇未経験者が劇団を結成し、地域福祉活動の担い手増加に挑む～

11:30~12:00

梶 初美(福岡県北九州市) ふくし劇団こくら南チボ 事務局

社会環境が急速に変化する中、公助だけではなく地域福祉活動の担い手を増加させることは喫緊の課題である。2007(平成19)年2月に地域福祉活動に深く関わってきた女性達が、劇団を結成した。

現在は男性も加わり、地域福祉活動の具体的な実践事例を、演劇を通じて分かり易く多くの市民に広めることにより、高齢者等も含めた全ての市民が地域福祉活動の担い手となる「支え合いのまちづくり」が実現することを目指している。

3 スポーツによる地方創生 ～つの職育プロジェクトの挑戦～

12:10~12:40

石原 英明(宮崎県都農町) 一般社団法人ツノスポーツコミュニケーション 代表理事

スポーツを軸とした地方創生を目指して2019(令和元)年に「一般社団法人ツノスポーツコミュニケーション」を設立。2020(令和2)年には、Jリーグ入りを目指すサッカークラブ「ヴェロスクロノス都農(旧名称J.FC MIYAZAKI)」を都農町に誘致成功。都農町に関係者約70名が一気に移住。

また、都農町と株式会社J.FC宮崎とともに「つの職育プロジェクト」に関する連携協定を締結し、三位一体となってお互いを補完し合いながら人口1万人の小さな町の様々な地域課題の解決に取り組む。さらにツノスポーツアカデミーを設立し、若者を地域社会で研ぎ育む環境を整備、移住定住につながる仕組み作りを行っている。